



# ハンガリー フェスティバル

IN 愛知

2016年  
**6月5日(日)**

13:30~16:30 (開場 13:00)

名古屋国際センターホール

**会費**  
一般 1,500 円  
会員 1,000 円  
中学生以下無料

マリンバ演奏とハンガリーのロック・シーン

主催：愛知県ハンガリー友好協会

後援：駐日ハンガリー大使館・ハンガリー政府観光局・日本ハンガリー友好協会・愛知県・名古屋市・  
(公財)愛知県国際交流協会・(公財)名古屋国際センター・中日新聞社

**13:30~14:00**  
**ハンガリーの調べ**  
演奏：井上有子（マリンバ）

モンティ（井上有子編）/チャールダーシュリスト（井上有子編）/愛の夢 第3番  
リゲティ（B. ユハース編・井上有子再編）  
／ムジカ・リチュエルカータより  
K. サライ / Sejtek  
B. ユハース / Wind-Rose-Wood-Cuts より  
\*曲目は変更になる場合があります

**Magyarország  
Rock'n'roll**

**14:00~15:00**  
**講演「コンツ・ジュジャとブローディ、  
そしてイッレーシュ：70年代ハンガリーのロック・シーン」**

日本ではハンガリーのクラシック音楽と民族舞踊はよく紹介されていますが、ロックはほとんど紹介されていませんでした。日本では社会主义時代のハンガリーではロックなんて禁止されていたに違いないと信じられていますが、ところがどうして。1970年代のハンガリーでは西側のロックがバンバン流れしており、“ハンガリーのジョン・バエズ”とも評された女性歌手コンツ・ジュジャと“ハンガリーのビートルズ”と呼ばれたイッレーシュ等が一見素朴なお伽話のような歌ながら、痛切な社会風刺を含めたナンバーをバンバン発表していました。

今回は、世の中を動かす力を持っていたハンガリーのロック・ナンバーを実際に聴きながら当時のハンガリーの社会の姿や時代背景を振り返ってみたいと思っています。

**15:15~16:30**  
**みんなで交流しましょう！**

ハンガリーサラミパン、  
ハンガリーのお菓子、ハンガリーワインなど

**ハンガリー刺繡サークルの作品展**

**ハンガリーの子供たちの絵画展**  
モーリツ・ジグモント小学校（ドゥナウイヴァーロシュ）